

かがやけ

むつみっ子

～学校だより「かがやけ むつみっ子は

むつみ小の子どもたち、教職員の輝く姿をお届けします～

むつみ小学校だより

令和2年7月1日

水泳学習をしています！

ホームページで、6月8日のプール掃除の様子をお伝えしました。むつみ中学校の皆さん、地域の皆さんのおかげもあり、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらではありますが、水泳学習に取り組むことができます。また、ものの準備、健康観察等、保護者の方のお力もあって、水泳を行うことができます。ありがとうございます。

6月29日（月）、天気にも恵まれ、プール開きをしました。

まずは、バスでB&Gまで行き、更衣室で密にならないよう、学級ごとに時間を空けながら、降りました。更衣室のロッカーは、中学生も含めて全員場所を決め、同じところを使わないようにし、使用前には消毒をします。水泳後の着替えも、低学年から時間を決めて行うなど、人数の少ないむつみ小学校でも、できるだけ接触を避ける工夫をしています。



ここでもくつはそろっています

子どもたちが楽しみにしていた水泳学習の始まりです。どの学級も、プールサイドに大きく広がり、準備運動をしっかり行いました。いよいよ、水に入ります。1・2年生は、後ろ向き



でゆっくりプールに入り、かさ上げ台の上で、歩いたり、水を掛け合ったりして、水に



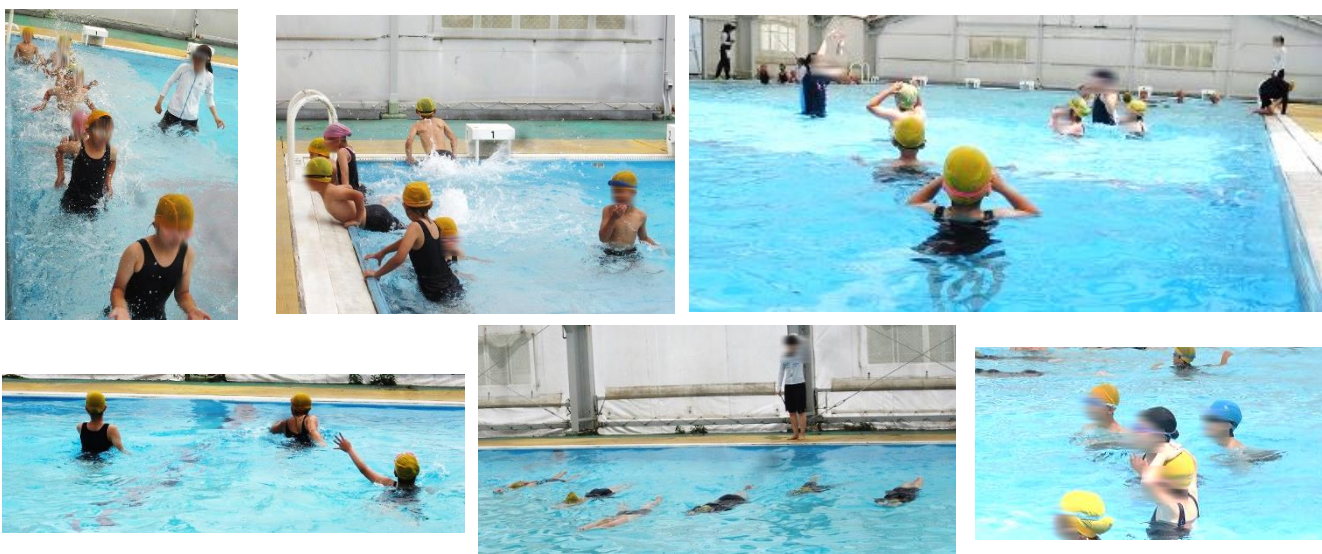
慣れる活動をしました。誰も水を怖がることなく、笑顔で水泳学習ができました。



3・4年生、5・6年生も、まずは、水に慣れるよう、プールを走ったり、簡単なゲームをしたりしました。その後は、きれいに泳ぐための基本動作であるけのびをしたり、クロールの腕の動きや、実際に泳ぎながら息継ぎのタイミングを学んだりしていました。今年度は、消毒が難しいため、ビート板の使用

を控えたので、バタ足は、プールサイドなどで行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの水泳学習ということもあり、例年より回数を減らし、3回を予定しています。泳力を伸ばす段階までは、時間的に十分ではないため、水泳記録会は実施しません。その分、各自が泳ぐ時間を確保し、少しでも、浮く、顔を付ける、息を吐くなども含めた水に対応する力を伸ばしていきたいと思います。ご家庭でも、しっかり様子を聞いていただけるとうれしいです。




『志を立てて以て万事の源と為す』

朝、どこかの教室から、吉田松陰先生の言葉を朗唱する声が響いてきます。上記の言葉は、本校の図書室前に以前から掲示してあった、松陰先生の言葉です。日に焼けて、赤茶けてしまっていたので、養護教諭の林先生（書道8段の腕前です！）にお願いして、新たに書き直しました。

この言葉は、「何事をするにも志《心のゆくところ・心ばせ》がなければ、なんにもならない。だから、志を立てることが、第一である。」という意味を表しています。掲示しているのは、ここまでですが、本来は、『書を読み以て聖賢の訓（おしえ）をかんがう』と続いています。「書物《道德の教えに関する》を読んで、聖人・賢人の教えを参考として、自分の考えをまとめることが大切である。」という意味です。（参考文献『時代を拓いた師弟～吉田松陰の志～一坂太郎』）本から学ぶ、本から感じるということを大切にしてほしいと願って、図書室の前に掲示されていたのでしょ。私も、子どもたちには、読書を通して、豊かな心を育ててほしいと願っています。



むつみ小ホームページ！更新中！！

「萩市立むつみ小学校」で検索できます。